



コロナ感染の位置づけが変わる年 《新たな学校生活のあり方を模索する》

令和5年度 平井東小学校経営方針

江戸川区立平井東小学校

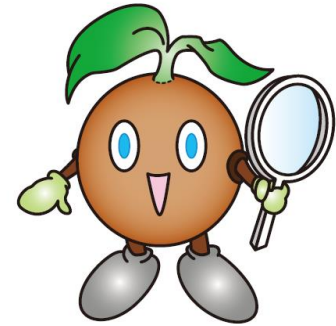
校長 大辻 隆夫

○ 教育目標の達成のために

人権尊重の教育を基盤に、本校の教育目標に示された児童の育成を目指す。教育目標は、平井東小学校の教職員、保護者、地域が一体となって目指す児童像であり、三者共通の願いである

《教育目標》

- ◎考える子ども ○助け合う子ども
- じょうぶな子ども ○すすんで取り組む子ども



開校80周年記念キャラクター

「HIGASEED」

○ 大人と子供の合言葉 ※一昨年度リニューアルしたものを引き継ぎます！

人にやさしく 自分につよく

明るく 元気な ひがしっ子

《多様性の尊重と自己有用感の確立、そして愛着》

令和元年度6年児童作

○ 創りたい学校

子供たちが「生き生きとした表情で生活する」学校 ～笑顔で登校、笑顔で下校～
（「できた」「分かった」「がんばった」という、喜びや自信が表情となる）

○ 教育目標の達成のための3つの柱

『確かな心』を育てる

～「善悪の判断」「生命の尊重」「思いやり」「誠実」等々、『確かな心』はすべての基本～

- ・居心地よく自分のいるべき場所がある学級、児童一人一人の心に寄り添う教師
- ・道徳科をベースに、全教育活動を通じた心の育成（月ごとに重点化した「全校道徳」の取り組み）
- ・『人はちがう』『多様性の理解と他者の尊重』（2020 東京大会レガシー）
- ・いじめ・不登校の未然防止、早期発見と早期解決（「いじめ防止基本方針」を基に）

『健やかな身体』を育てる

～ 30 年先、50 年先の「将来」を見据えた『健やかな身体』～

- ・身体を動かす「喜び」を習慣に（正しい姿勢、体育学習の工夫、休み時間の全校外遊び）
- ・給食を通じた日々の「食育」（食の理解、食への興味と自ら関わる意識）
- ・家庭と連携した「生活リズム」作り（ノーメディアデー、「早起き早寝 朝ご飯 朝トイレ」、歯磨きの習慣）

『物事を考える力』を育てる

～ 「Society5.0」を生き抜いていく児童の育成 ～

- ・「一人一台タブレット」を活用した「新しい学び方」（2021 区のエデュケーション実践推進校 の継承）
- ・学習指導要領の趣旨：「主体的に学んで行動し、チームで協働できる人間」を育てる
- ・「学習のPDCAサイクル」を自身の手で回し、より深い学びにできるように
- ・「学ぶ喜びを味わえる」授業、「分かる」授業（授業のユニバーサルデザイン化）
- ・「守破離」の原則（「教える（教わる）こと」と「考えさせる（考える）こと」の区別）

全校道徳

- ・学校と家庭・地域の合言葉『人にやさしく 自分につよく 明るく元気なひがしっ子』を具現化し、年間を通して計画的に指導する。
- ・「全校道徳の日」、教科学習と関連付ける、週目標に反映する、「学校だより」に明記する等

- | |
|--|
| ① 人にやさしい子〔礼儀、友情信頼、親切思いやり、規則の尊重、勤労公共、感謝〕
② 自分につよい子〔個性の伸長、正直誠実〕 ③ 明るい子〔希望努力〕
④ 元気な子〔生命の尊さ〕 ⑤ ひがしっ子〔家庭・学校生活の充実〕 |
|--|

4月	B－9 礼儀 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心がけ、人に明るく接する。
5月	B－10 友情・信頼 友達と仲よくし、助け合う。
6月	A－4 個性の伸長 自分の特徴に気づき、長所を伸ばす。
7月	A－2 正直・誠実 うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直にのびのびと生活する。
8, 9月	C－15、16 家庭生活、学校生活の充実 みんなで協力し合って楽しい家庭、学級や学校をつくる。
10月	B－7 親切・思いやり 身近にいる人に温かい心で接し、進んで親切にする。
11月	C－12 規則の尊重 約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にする。
12月	C－14 勤労・公共の精神 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く。
1月	A－5 希望・努力 自分の目標に向かい、勉強や仕事をしっかりと行う。
2月	D－19 生命の尊さ 生きることのすばらしさを知り、生命を大切にする。
3月	B－8 感謝 家族など日頃世話になっている人々に感謝する。